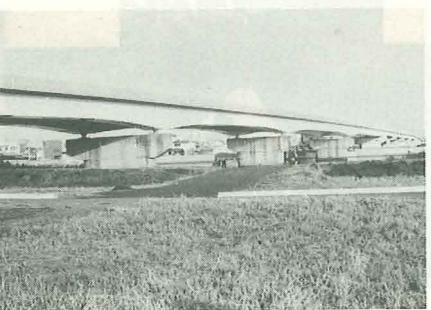


# いよいよ開通する首都高速

1月24日(木)

午前0時 予定

供用開始



開通が待たれる“潮郷橋”

東京外かく環状道路  
八潮(八条)と三郷インター間  
1月22日に暫定供用開始



(予定)

▶浮塚から都内を望む

東京外かく環状道路は、都心から約15km圏をめぐる延長85kmの首都圏における重要な環状道路です。

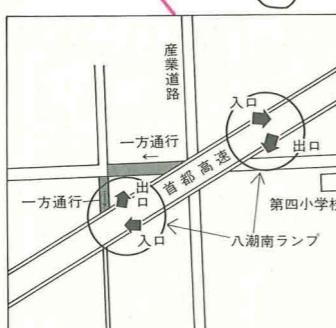
このほど八潮団地の北側を走る草加流山線から三郷インターまでの区間が完成し、1月22日に供用が開始される予定です。

今回、供用が開始される道路は外かく環状道路の一般道路にあたる国道298号線で、当分の間暫定2車線の交互交通となります。なお、中川にかかる橋は、八潮市と三郷市の一字づつを取り“潮郷橋”と命名されます。



（注）X印は通行止  
首都高速の両側道路が県道八潮三郷線  
て工事を進めていた県道八潮三郷線と併せ  
都高速道路公団では、次のような措置を考えて  
ます。これに伴いこの道路と交差する市道は、直進（右左も可能）  
できる道路以下は全て左折のみとなります。なお、一部の市道はこの通りの通行止となりますのでご注意下さい。

## 交通規制される市道



沿道地域の環境対策  
騒音 自動車の騒音を防止するため防音壁を設けましたので、開通後の沿道地域における騒音は環境基準以下になることが予想されます。これに伴いこの道路と交差する市道は、直進（右左も可能）できる道路以下は全て左折のみとなります。なお、一部の市道はこの通りの通りの通行止となりますのでご注意下さい。

昭和47年に工事を着手して以来13年間にわたる歳月をかけて、いよいよ首都高速道路足立三郷線が1月24日(木)の午前0時から供用開始される予定です。更に、首都高速の開通と併せて常磐自動車道が同時に、八潮(八条)と三郷インター間の東京外かく環状道路と首都高速の下を通る県道八潮三郷線が1月22日に供用が開始される見込みです。

## 出入りは八潮ランプと八潮南ランプで

市内の出入口は、木曽根地内に設けられる“八潮ランプ”と大曾根地内に設けられる“八潮ランプ”と大曾根地内にまたがる“八潮ランプ”があります。

八潮ランプは、東京方向からの出口と同方向への入口だけとなりますが、南ランプでは東京方向からの出口と同方向への入口が、また三郷方向からの出口と同方向への入口が設けられています。

13年の歳月と

914億円

されます。

排出ガス 高速道路は、高架構造を採用し自動車の排出ガスが拡散しやすい構造となっています。

電波障害 高速道路が原因でテレビの電波障害が発生した範囲の方には、既に有線テレビへの切り替えが行われています。今後この範囲内に家を建てる場合、あるいは範囲外の方でも首都高速の影響と分かれれば有線テレビに加入ができます。

を負担します。

電波障害 高速道路が原因でテレビの電波障害が発生した範囲の方には、既に有線テレビへの切り替えが行われています。今後この範囲内に家を建てる場合、あるいは範囲外の方でも首都高速の影響と分かれれば有線テレビに加入ができます。

## 常磐自動車道も同時開通の予定

三郷インター→エンジから接続する常磐自動車道も首都高速の開通と合わせて1月24日に開通する予定です。

電波障害 高速道路が原因でテレビの電波障害が発生した範囲の方には、既に有線テレビへの切り替えが行われています。今後この範囲内に家を建てる場合、あるいは範囲外の方でも首都高速の影響と分かれれば有線テレビに加入ができます。

常磐自動車道は、三郷市を起点として福島県いわき市に至る延長約百七十六キロの高速道路で、今開通するのは千葉県の柏と三郷インター間の十・八キロになります。同自動車道は、すでに千葉県の柏と茨城県の那珂間約八十三キロが開通しており、これで三月十七日に筑波研究園都市で開催が予定されている科学万博へ首都高速からノンストップで行くことができます。

なお、科学万博のために谷田部インターと桜土浦インター間に仮出口が設けられますので、八潮ランプから首都高速にのれば約三十分で同会場へ行かれます。

## 首都高速道路路線図

